

産業用大型リチウムイオン蓄電システム

EPeSS-165G

再生可能エネルギーは新時代へ

自家消費

太陽光発電を
蓄電池システムで
有効活用

BCP対策

災害時の電源確保
レジリエンス強化
単相100/200V対応

クラウド型 EMS

気象状況や負荷を
予測し蓄電池の
最適制御を実現



定格電池 容量**165**kWh

安心・長寿命の
リン酸鉄系
リチウム電池

三相200V 50kVA出力

停電時も自立運転で
50kVAを確保

双方向PCS DC-DCコンバータ

遠隔監視
EMS標準搭載

EPG蓄電池システムは「産業用蓄電池補助金」の対象製品です。

- ◆<環境省> ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業
- ◆<経産省> 需要家主導による太陽光発電導入促進補助金

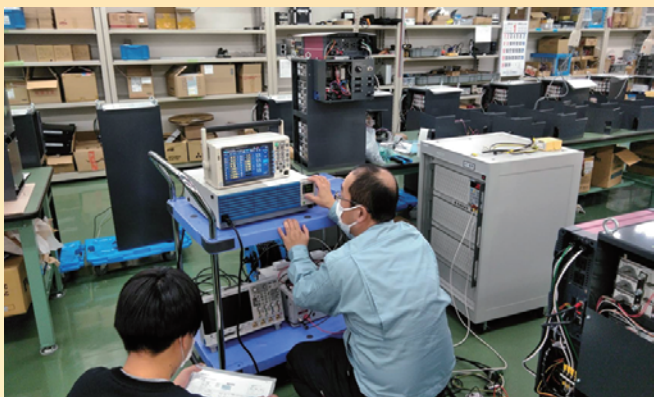
※システム機器の製品保証は3年です。

※蓄電池の容量保証は充電可能容量70%を保証します。

産業用リチウムイオン蓄電池EPESS-165G

特徴

国内製及び海外製のリチウムイオン電池モジュールを購入し、千葉県木更津市にある弊社工場にて蓄電池システムの設計、開発、製造を行っています。お客様の希望する蓄電池容量やパワコン出力に対して最適なお提案ができるように弊社が独自開発したエネルギーマネジメントシステムと合わせて提案可能です。また弊社工場でセル・モジュールレベルから検査／動作確認をしており、もしものトラブルの場合に迅速に対応できます。



低価格を実現

安全・低価格のGotion製リン酸鉄電池を採用しました。一括収納されたシステムで運送・施工費も大幅に節約できます。

ハイブリッド方式

太陽光発電の電力を最大限に活かせるDCリンク方式と、外付け太陽光パネルに接続できるACリンク方式の両方に対応。

太陽光パネルフリー

接続できる太陽光パネルはメーカーや型番に関係なく接続可能です。

※パネル容量や接続数に関しては別途に相談をさせていただきます。

用途別の運転モード

》 自家消費モード

太陽光発電で自家消費を優先。余剰分は蓄電池に充電します。負荷電力が発電分より大きい時は蓄電池から放電します。負荷電力にパワコン出力を追従させる事で太陽光を最大限に活用できます。

》 オフグリッドモード (自立運転モード)

停電時に特定負荷へ電力を供給する為のモードです。停電時に切り替えて使用します。スコットトランスを使えば単相200V/100Vへの電力供給も可能です。長期停電時の災害拠点として使用できます。

》 ピークカットモード

ピーク時のデマンド電力が契約電力を超えないように蓄電池で補填し、デマンド電力が低い時に蓄電池を充電します。ピーク時のデマンド電力を抑え基本料金を削減できます。

》 スケジュールモード

設定したスケジュールに従って好きな時間帯に充放電を繰り返す事ができます。また休日等の軽負荷時にも太陽光発電電力を充電し平日に使う事で最大限に活用できます。

》 固定電力モード

設定した電力で蓄電池に充放電が行えます。スケジュールモードと組み合わせる事で、設定した数値で一定時間充電や放電するといった設定も可能です。例えば台風の前に強制的に充電を行う事ができます。

》 蓄電池残量設定機能

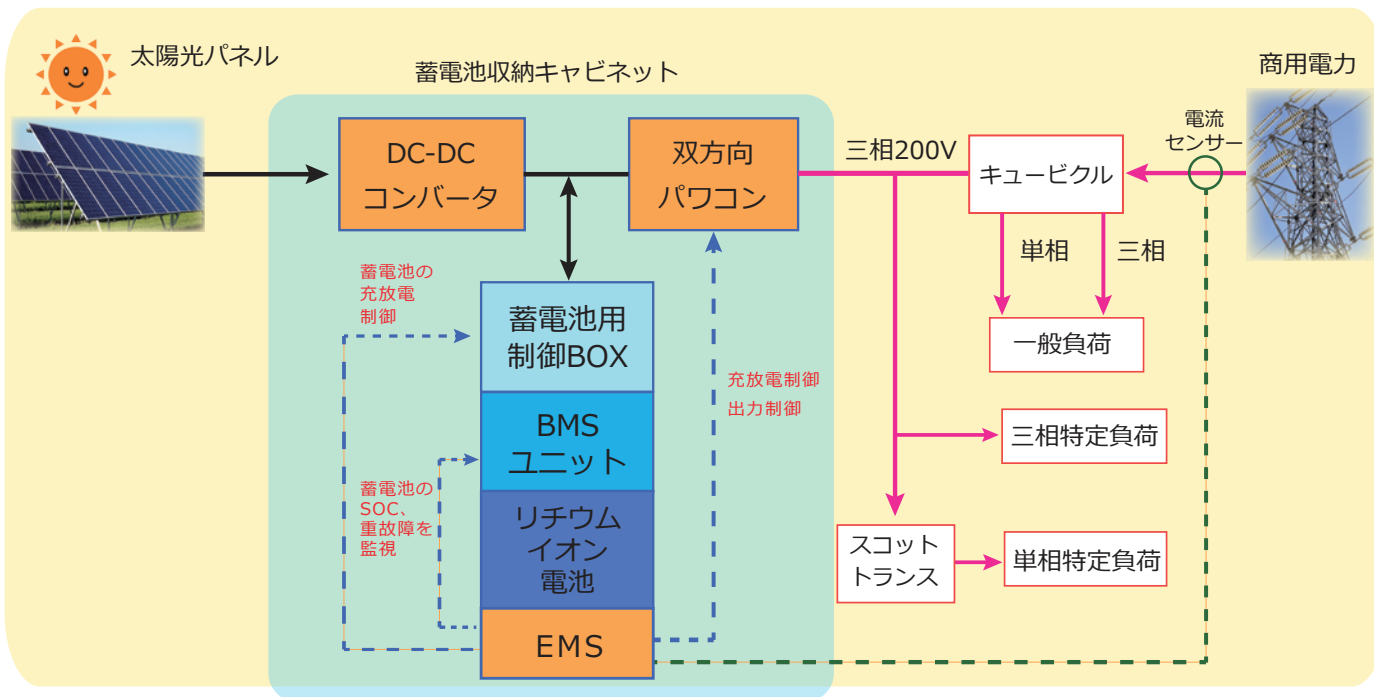
蓄電池残量を任意に設定できます。残量を多く設定することで停電やデマンド警報に備えられます。

システム構成事例

1) ハイブリッド方式

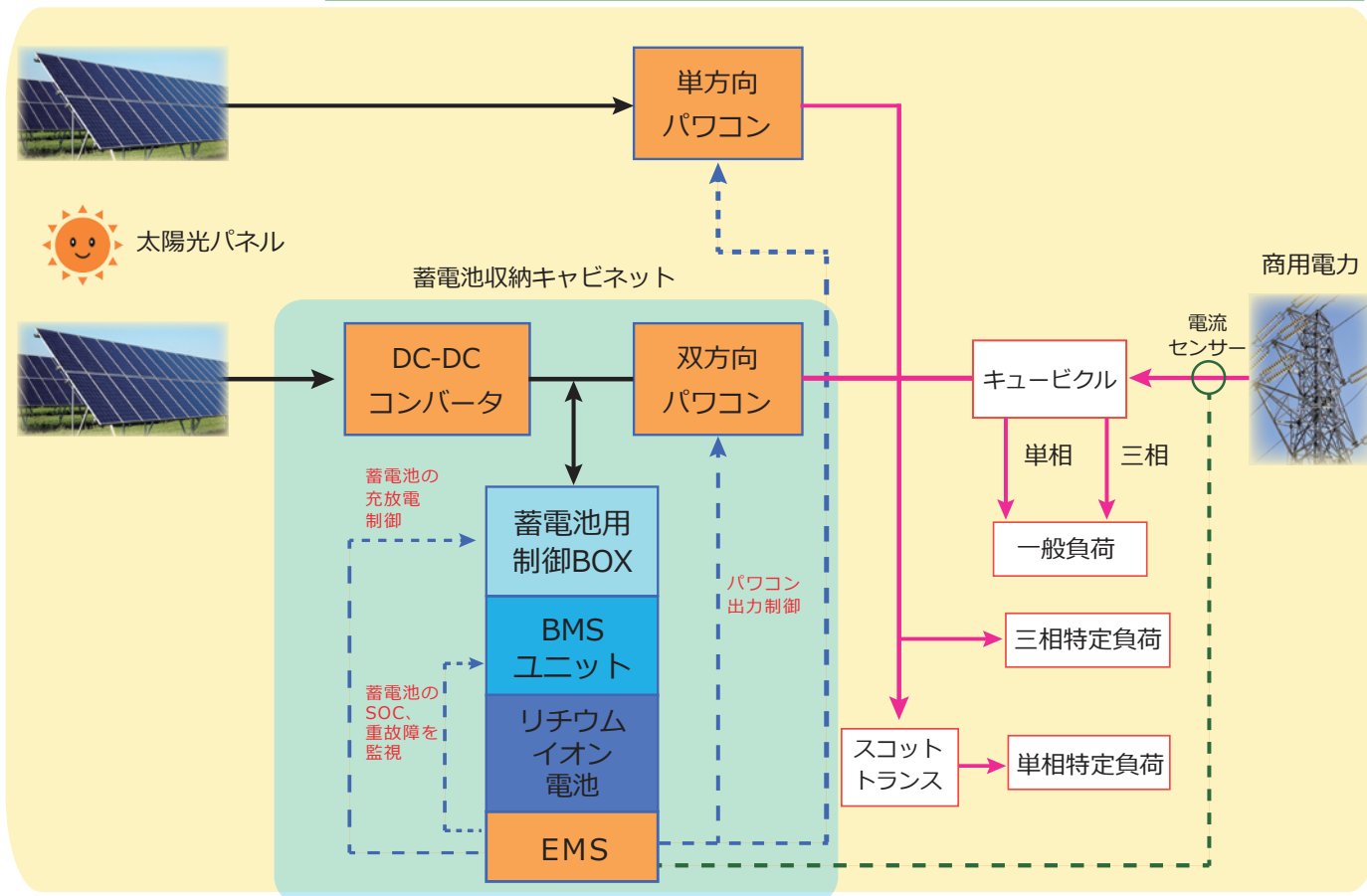
蓄電池システムに内蔵されている双方向パワコンが蓄電池だけでなく、太陽光パネルの電力も含めて系統連系します。

太陽光パネル用の単方向パワコンを省略できるので、
経済的でありながら太陽光パネルから蓄電池へも効率良く充電します。



2) ACリンク方式

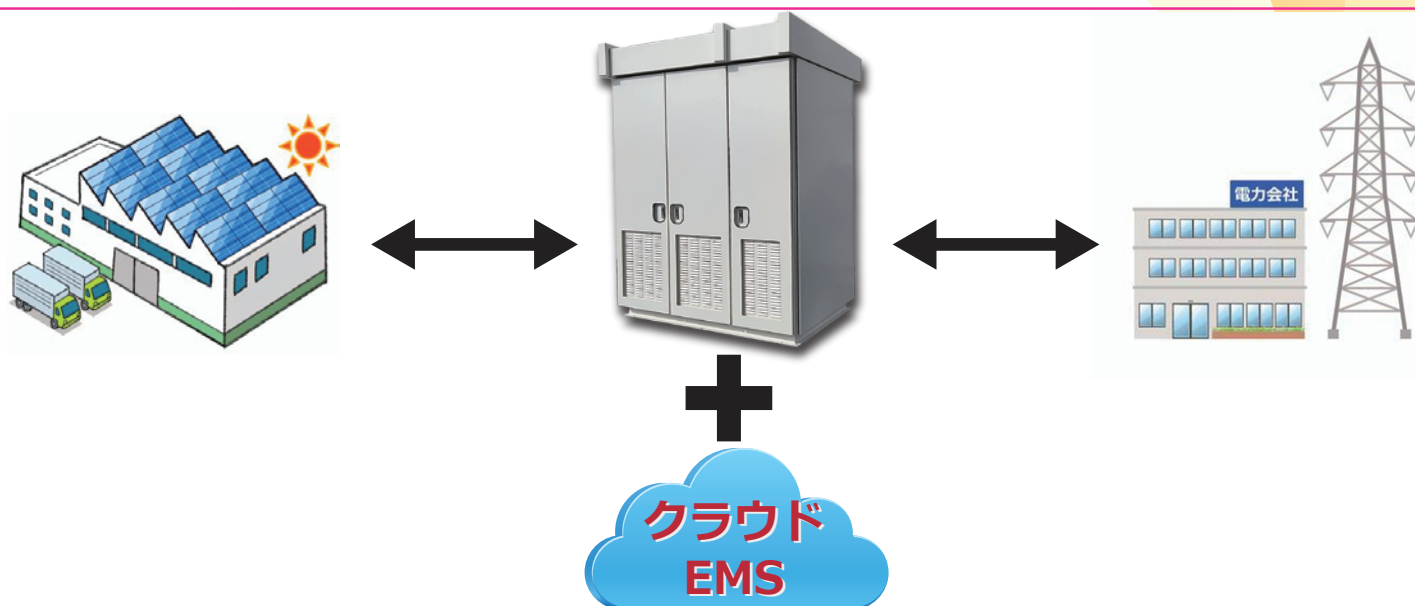
既存の太陽光パネルと接続する場合や、より多くの太陽光パネルと蓄電池システムを接続する場合、ACリンク方式がお勧めです。既存の単方向パワコンに接続された太陽光パネルの電力も蓄電池へ系統経由で充電できます。



クラウドEMSで太陽光による自家消費を最大化へ

オプションの専用端末機を追加する事により、クラウドEMSと連携する事が可能です。

クラウドEMSは電力量などの計測データをもとに、エネルギーの見える化と、エネルギー需要や再生可能エネルギーの発電量の予測計算を行い、最適な蓄電池の充電・放電を行う事により自家消費を制御します。



1 お客様設備の見える化

- ・ 発電リソースの発電量
- ・ 需要家における消費電力
- ・ 購入電力量やCO2排出量等

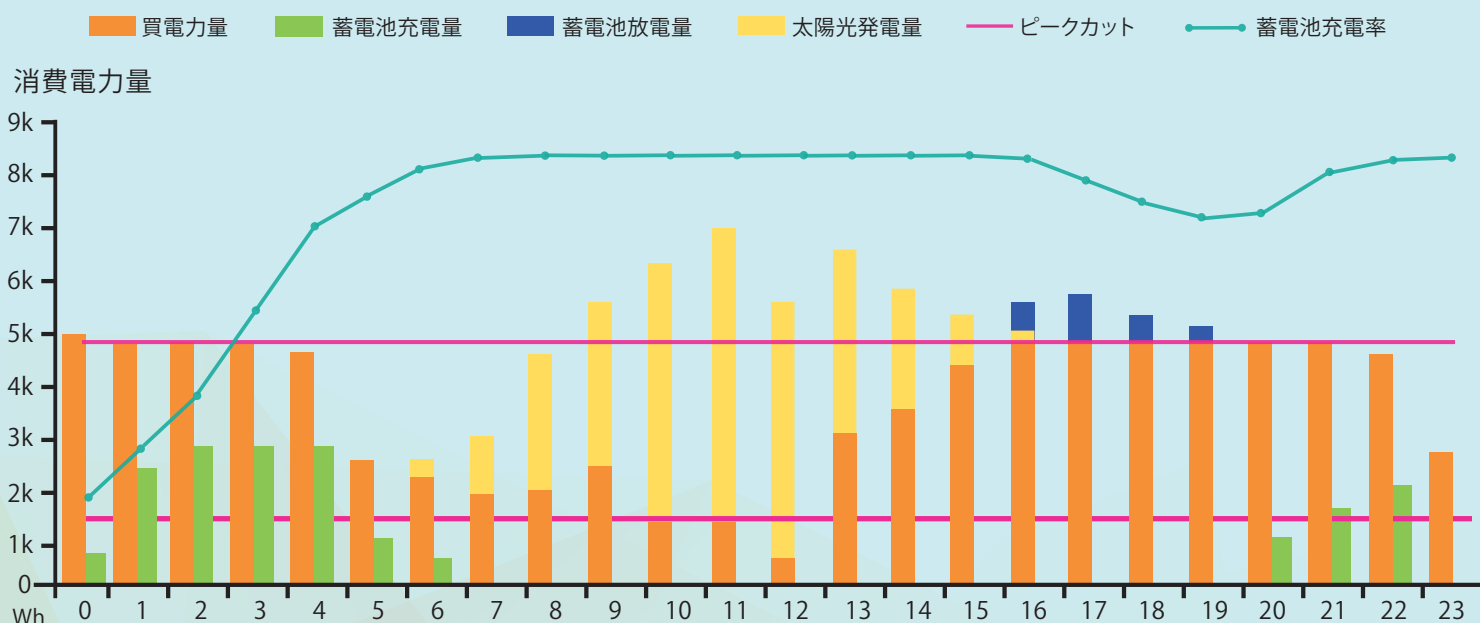
2 需要・発電を予測

- ・ 気象計画
- ・ 過去実績
- ・ 稼働スケジュール等
実績データを基に予測

3 エネルギーの最適運用

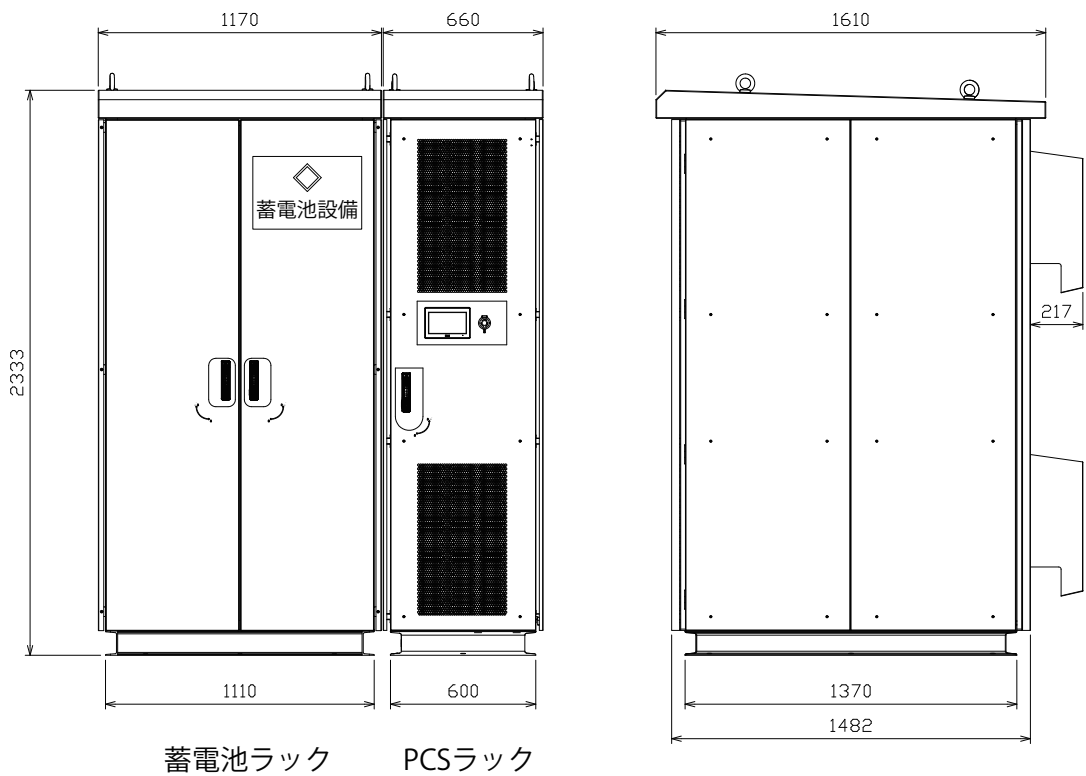
予測データに基づき、お客様の目的に応じた蓄電池の充放電制御を実現

システム導入時のピークカットによる基本料金の低減例



クラウドEMSは従来の蓄電池システム内に設置されているEMSに比べて、より効率的にピークカット、ピークシフトを実現する事により再生可能エネルギーの有効活用と契約電力の削減を実現します。

主な仕様



項目		仕様
型番		EPESS-165G
蓄電池仕様	セル種類	リン酸鉄リチウムイオン蓄電池
	定格蓄電池容量	165kWh
	定格蓄電池電圧	768V
	蓄電池動作範囲	DC600V～DC876V
	充放電サイクル数	6000～8000サイクル(25℃、DOD80%)
	セルバランス機能	有
	BMS通信プロトコル	CAN 2.0
出力仕様	定格出力	50kVA
	定格電圧	三相200V
	周波数	50/60HZ
	絶縁方式	絶縁トランス式
	自立運転出力	三相200V 50kVA
DC-DCコンバータ	太陽光パネル入力電圧	DC600V～DC825V(開放電圧)
	最大入力電流	50A×2系統
	出力容量	30kW×2系統
	MPPT機能	有
寸法・質量	制御盤	W660mm x D1775mm x H2400mm 約1,160kg
	蓄電池盤	W1170mm x D1765mm x H2400mm 約2,350kg
	消防法	準拠品
遠隔監視装置、PCS出力制御機能		標準搭載
設置場所		IP53相当(屋外/屋内)
動作温度		－10℃～45℃
通信仕様		Modbus TCP、Modbus RTU

※上記の仕様は品質向上のため予告なく変更する事があります。
※スコットトランスは別途お問い合わせください。
※条例対応キュービクルではありませんが、消防法に準拠した設計になっています。

いまこそ、再エネの有効活用へ



エジソンパワーとは

弊社の蓄電池事業は2005年に改造電気自動車の開発から始まりました。電気自動車の核心部品はリチウムイオン電池です。当時の国内製品は非常に高価であり、少量では購入する事が難しい状況でしたので海外製の大型電池を輸入する事から始まりました。その後、電気自動車ではなく内部のリチウムイオン電池だけを購入したいとの要望が多くなり、カスタム蓄電池システムの設計開発、販売を主力として事業を展開しています。

[製造元]

株式会社 エジソンパワー

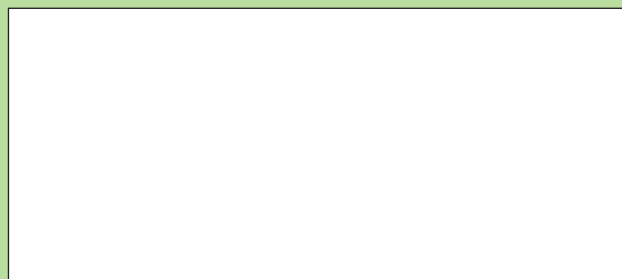
■〒292-0818

千葉県木更津市かずさ鎌足1-8-1

TEL: 0438-52-0600 FAX: 0438-52-0601

ホームページ: <http://www.edisonpower.co.jp>

[代理店]



注意事項

- ◇ご使用前に別途の「取り扱い説明書」をご確認の上、正しくお使い下さい。◇本製品は日本国内での使用に限ります。
- ◇製品の改良のため、外観・仕様の一部を予告無く変更する場合があります。◇本カタログと実際の製品は異なる場合があります。
- ◇電池寿命は使用環境により徐々に低下します。◇保守契約は別途のオプションとなります。
- ◇使用済み蓄電池の廃棄に関しては、当社へご連絡下さい。

Ver. 2.1-202409